

○水生生物モニタリング調査結果一覧（真野川D）

<真野川D 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
D-4 a	○	○	○	○	○	○

<真野川D 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
D-4 a	37.7308°	140.9081°	R2.12.3	09:05	09:17	9.4	8.9	砂	10YR4/2	なし	0.20	>50		

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
D-4 a	37.7308°	140.9081°	R2.12.3	09:05	7.1	<0.5	2.0	12.0	10.2	0.06	0.9	<1	0.4	N.D. (0.0013)	0.0038	0.00079

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
D-4 a	37.7308°	140.9081°	R2.12.3	09:17	7.8	326	18.8	1.9	1.9	2.716	35.6	50.1	12.6	0.8	0.9	1.6	4.8	4.3	120	0.67	

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<真野川D 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
D-4 b	真野川本流	37.7312°	140.9096°	R2.12.5	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.013	—	—	—	6.5	N.D. (6.6)	6.5	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	チラカゲロウ	<i>Isonychia valida</i>	チラカゲロウ	113	0.0062	幼虫	—	—	9.2	N.D. (12)	9.2	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera strigata</i>	モンカゲロウ	520	0.0030	幼虫	—	—	24	N.D. (2.5)	24	—
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Oyamia lugubris</i>	オオヤマカワゲラ	469	0.019	幼虫	—	—	3.4	N.D. (3.0)	3.4	—
					節足動物	昆虫	カワゲラ	カワゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワゲラ									
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	75	0.0090	幼虫	—	—	16	N.D. (3.5)	16	—
					節足動物	昆虫	トンボ	オジロサナエ	<i>Stylogomphus suzukii</i>	オジロサナエ	122	0.017	幼虫 (ヤゴ)	—	—	3.9	N.D. (2.6)	3.9	—
					節足動物	昆虫	トンボ	オナガサナエ	<i>Meligomphus viridicostus</i>	オナガサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	コオニヤンマ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ダビドサナエ属	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヒメサナエ	<i>Sinogomphus flavolimbatus</i>	ヒメサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤマサナエ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	コシボソヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボソヤンマ									
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ									
					軟体動物	二枚貝	イシガイ	イシガイ	<i>Inversunio jokohamensis</i>	ヨコハマシジラガイ	16	0.048	未成体	—	軟体部	20	N.D. (3.1)	20	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	99	0.35	未成魚/成魚	—	—	11	N.D. (0.71)	11	—
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	カンフイッシュ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	26	0.49	未成魚	不明消化物	内臓除去	10	N.D. (1.3)	10	—					
					粗粒状有機物	—	—	—	—	—	4.3	N.D. (0.99)	4.3	—					
D-5	真野川本流	37.7214°	140.8889°	R2.12.3	脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	3	0.51	成魚	毛虫、ハクダ類、カマドウマ	内臓除去	115.0	5.0	110	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。